

東京電力(株)

9/5 10:14 受

(1/4)

様式 8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 9月5日 (第469報)
発信時刻 9時54分

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第 一 号炉	
特定事象の発生時刻		平成 23年 3月 14日 21時 58分 15日 0時 00分	
要 発生 した 特定 事象 の 概	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (□する, ■しない)	
	想定される原因	■特定 福島第一原子力発電所の影響 □調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 9時00分)	被ばく者の状況 ■無 □有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 ■無 □有:	
	気象情報 (確認時刻 9時00分)	・天候 : <u>くもり</u> ・風向 : 方位 <u>東南東</u> ※ ・風速 : m/s <u>1.1</u> ※ ・大気安定度 : <u>B</u> (10m)	
	周辺環境への影響	□無 □有: <u>調査中</u>	
	応急措置	/	

※風速が0.5m/s未満の場合「CALM」(静穏)、この時の風向を「-」と表記する。

(2/2)

1号機

様式8-1(2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (9/5日09時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年8月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (9/5日09時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.04 (kg/cm ² g (MPa[gage])) 上昇・下降・安定 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↘	24.7℃ 給水ノズル温度 RHR(B)入口温度 CUWポンプ吐出温度
原子炉水位 →	4050 mm SHC 広域帯 燃料頂部から → 8246 mm
外部電源	受電 有 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電 有 無
余熱除去系の機能維持	正常 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 未作動
ECCSの作動・低圧系	作動 未作動
全ての制御棒挿入	挿入 未挿入
ボロン添加	添加 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	閉 開
格納容器の隔離状態	隔離 非隔離
格納容器圧力 ↗	7.3 (kg/cm ² g (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動 未作動
その他の特記事項 →	冷温停止中 サプレッションプール水温度 27℃ RHR(B)系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

2号機

様式8-1(2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (9/5日09時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年9月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (9/5日09時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.00 (kg/cm ² g (MPa[gage])) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) →	24.4 °C 給水ノズル温度 RHR(H)(B)入口温度 CUWポンプ吐出温度
原子炉水位 →	4000 mm / SHC 広域帯 燃料頂部から → 8196 mm
外部電源	受電(有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電(有) 無
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 (未作動)
ECCSの作動・低圧系	作動 (未作動)
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 ↗	5.8 (kg/cm ² g (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項 →	冷温停止中 サプレッションプール水温度 28 °C RHR(B)系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

(4/8)

3号機

様式8-1(2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (9/5日09時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年8月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (9/5日09時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.02 (kg/cm ² g (MPa(gage))) 上昇・下降・ 安定 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↗	28.0 °C 給水ノズル温度 RHRHx(B)入口温度 CUWポンプ吐出温度
原子炉水位 ↗	4150 mm SHC 広域帯 燃料頂部から ↗ 8346 mm
外部電源	受電 有 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電 有 無
余熱除去系の機能維持	正常 ・異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ 未作動
ECCSの作動・低圧系	作動・ 未作動
全ての制御棒挿入	挿入 ・未挿入
ボロン添加	添加・ 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	閉 ・開
格納容器の隔離状態	隔離 ・非隔離
格納容器圧力 ↗	10.58 (kg/cm ² g (kPa(gage)))
格納容器スプレイ作動	作動・ 未作動
その他の特記事項	→ 冷温停止中 サプレッションプール水温度 28 °C RHR(B)系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

(5/8)

4号機

様式8-1(2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (9/5日09時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年9月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (9/5日09時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.05 (kg/cm ² g (MPa[gage])) 上昇・下降・ 安定 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ)	25.3 °C / 給水ノズル温度 RHR(B)入口温度 CUWポンプ吐出温度
原子炉水位	4000 mm / SHC 広域帯 燃料頂部から → 8196 mm
外部電源	受電 有 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電 有 (無)
余熱除去系の機能維持	正常 ・異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ 未作動
ECCSの作動・低圧系	作動・ 未作動
全ての制御棒挿入	挿入 ・未挿入 CR10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加・ 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	閉 ・開
格納容器の隔離状態	隔離 ・非隔離
格納容器圧力	- * (kg/cm ² g (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・ 未作動
その他の特記事項	→ 冷温停止中 サプレッションプール水温度 24 °C / RHR(B)系による除熱中 * D/Wパーソナルエアロックドア開放中 /

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式B-1(3/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(5 日 9 時 00 分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	/
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種 類	評価時刻(5 日 9 時 00 分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻 (5 日 8 時 30 分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 : 2.4 / cps , 2号機 : 3.7 / cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 : 2.5 / cps , 4号機 : 4.8 / cps
	Rw/B : 2.2 / cps

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	8 時 10 分	1.8 / μSv/h	1.2 / μSv/h	1.7 / μSv/h	1.6 / μSv/h	1.5 / μSv/h	0.9 / μSv/h	1.1 / μSv/h
	8 時 20 分	1.8 / μSv/h	1.2 / μSv/h	1.7 / μSv/h	1.6 / μSv/h	1.5 / μSv/h	0.9 / μSv/h	1.0 / μSv/h
	8 時 30 分	1.8 / μSv/h	1.2 / μSv/h	1.7 / μSv/h	1.6 / μSv/h	1.5 / μSv/h	0.9 / μSv/h	1.0 / μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点						
γ線空間線量率	設備地点名					
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名					
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名					
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(5 日 9 時 00 分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 2.5 cps, 2号機: 3.7 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 3.5 cps, 4号機: 4.8 cps
	Rw/B: 2.3 cps

固定式モニタリング設備地点		MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	設備地点名							
	8 時 40 分	1.8 μSv/h	1.2 μSv/h	1.7 μSv/h	1.6 μSv/h	1.5 μSv/h	0.9 μSv/h	1.0 μSv/h
	8 時 50 分	1.8 μSv/h	1.2 μSv/h	1.7 μSv/h	1.6 μSv/h	1.5 μSv/h	0.9 μSv/h	1.0 μSv/h
	9 時 00 分	1.8 μSv/h	1.2 μSv/h	1.7 μSv/h	1.6 μSv/h	1.5 μSv/h	0.9 μSv/h	1.0 μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	設備地点名					
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名					
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
日ウラン濃度	設備地点名					
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。